



し ら な み

「自ら気づき、考え、実践する児童生徒の育成」

令和4年10月18日

文責：山田 芳幸

深まりゆく秋

10月も半ばを過ぎ、朝晩は寒さを感じるようになりました。日中との気温の違いに、体調等を崩しやすくなる季節です。皆様も、体調管理には十分御留意ください。

10月13日に、スケッチ大会を実施しました。ゲストティーチャーとして、〇〇 〇〇さんにお越しいただき、アドバイスをいただきながら描き進めました。3時間があっという間に過ぎてしまうほど、集中して取り組んだ子供たちでした。

屋外で、心地よい風や天高い青空など、自然を十分に感じながら、深まりゆく秋を堪能しました。改めて、平島の良さを実感した時間でした。



作品は、完成させて10月24日(月)に実施する「島の文化祭」で展示する予定です。また、この日は、長崎OMURA室内合奏団のコンサートも予定しています。芸術の秋を堪能できると思います。ぜひ学校にお越しください。お待ちしております。

看護の出前体験授業

10月17日(月)に、長崎県看護キャリア支援センターの〇〇 〇〇センター長様を講師としてお招きし、看護の出前体験授業(中2)を行いました。せっかくの機会ということもあり、江島中学校からも3名(生徒1名、教師2名)に参加していただきました。

本校の今年のキーワードとして、「本物」を掲げていますが、まさに、本物の看護師さんによる本物に触れる学習となりました。



看護の仕事や、看護師になる方法、命の大切さなど、詳しく学びました。



血圧を測ったり、聴診器を使って肺を調べたりと、看護の仕事体験しました。



給食は、江島中と一緒に食べました。みんなで食べると、さらに美味しくなります。



昼休みは、みんなで野球です。普段はなかなかできないので盛り上がりました。

この体験学習を通して、生徒自身「将来」を意識したことでしょうか。どのような道に進もうとも、まずは「知っておく」ことが大切だと考えます。子供たちが幸せな未来を選択できるよう、今後も努力を続けていきます。